

神戸ファッションコンテスト特選の2人

神戸ファッション協会が人材育成を目指して開いている「神戸ファッションコンテスト」(市など共催、神戸新聞社など後援)で2年前に特選を受賞した男性2人がこのほど、フランスで開かれた国際的なコンテストで最終4組の「ファイ

ナリスト」に選ばれた。うち1人は、パリ市長特別賞も受賞。同協会や市は「神戸から巣立った若者が世界に飛躍しようとしている」「神戸のコンテストのレベルの高さが証明された」と喜んでいる。(黒田勝俊)

世界に飛躍 脚光

仏コンテストのファイナリストに

村田晴信さん



東京都出身の村田晴信さん(22)と、愛媛県出身の島瀬敬章さん(25)。「神戸ファッションコンテスト」特選の特典として、村田さんはイタリヤ・ミラノ、島瀬さんはフランス・パリのファッション学校に留学している。

2人は5月上旬にフランスであった「ディナー国際モードフェスティバル」のレディス部門で、最終4組のファイナリストに。村田さんはパリ市長特別賞に輝き、特典として、世界中のファッション関係者が集まる見本市で展示権も獲得した。パリ・コレクション正式

島瀬敬章さん



神戸の協会「レベルの高さ証明」



島瀬さんの作品



フランスのコンテストに出された村田さんの作品 (左)村田晴信撮影・Bali Cogerino)

パリ・コレクション正式「ほしい」と話している。同協会は「2人への今後の活躍に注目して」

聴覚障害者の世界理解して 手話入門ポランティア講座が3日、東灘区民センター(同区住吉東町5)で始まった。27人が参加し、半年間で日常会話や自己紹介などの方法を学ぶ。

同区社会福祉協議会が毎年開催。開講式では、同区内の手話サークル「はら」会長の横田(ふすまた)知子さん(61)が講演し、「聴覚障害者は不自由だから助けよう」ではなく、彼らの世界を理解しようとして」と呼



本幸江さん(45)同区魚崎南町2は長男の同級生が難聴といい、「必死に思いを伝えようとする姿を見て受講を決めた。彼女の気持ちを理解できるように、頑張ろうと手話を覚えたい」と意気込んでいた。(駿)

ニュースふぁいる

結城天元を市特別表彰

史上最年少・最速1000勝達成で



矢田市長を訪ねた結城聡天元市役所

囲碁棋士として、史上最年少・最速で公式戦通算1000勝を達成した結城聡天元(39)西区が3日、神戸市役所の矢田立郎市長を訪ね、特別表彰状と記念品を受けた。